

- 1 自ら学び自ら考える生徒
- 2 認め合い協力する生徒
- 3 明るくたくましい生徒

燃える闘魂 輝く一条

ごあいさつ

今年で3年目を迎えました、学校長を務めます 増山孝之（ますやま たかゆき）です。保護者の皆様、地域の皆様と手を携え、子どもたち、教職員とともに、「燃える闘魂 輝く一条」を合言葉に明るく元気に頑張ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月11日（火）の入学式、145名の新入生が本校に入学しました。呼名の際の返事がとても元気で、また、話者の方に体を向けて話を聞くなど、個人としても集団としても素敵な雰囲気を持つ子どもたちだなと感じました。これから様々な経験を通して、大きく成長していただきたいと思います。

以下に、入学式の様子をご紹介しますので、少しでも式の雰囲気を感じていただければ幸いです。



～ 校長プロフィール ～

増山孝之 昭和38年生まれ、59歳
趣味：剣道6段、ゴルフ、蕎麦打ち
座右の銘：正々堂々
好きな食べ物：手打ち蕎麦



※一条中勤務3年目。本校に関わる全ての方と、明るく、楽しく、実りある毎日を送ってまいります。

入学式 4月11日（火）

天候にも恵まれ、穏やかな入学式となりました。新しい制服に身を包んだ新入生は、少々緊張気味だったようです。1年生は5月末に冒険活動教室があります。早く新生活に慣れ、友人をたくさんつくって、これから楽しい学校生活を送ってほしいです。

全校で、温かい入学式を準備しました



受付をして教室へ。この人が担任だ！



担任の先生から説明を受けて・・・



式場に入場。ひっ広い！天井高い！



桜の屏風と青葉学園の花が美しい式場で



担任の呼名に元気の良い返事



校長式辞、今年も緊張・・・



新入生代表あいさつ、堂々とできました



無事に入学式が終りました。



■入学式新入生代表あいさつを紹介し
ます。宮の原小出身の山内謙豪さんです。

新入生代表あいさつ

春の訪れを感じさせる暖かい光を浴びて、本日、私たちは、中学校生活の第一歩を踏み出しました。新しい制服に身を包み、友達との出会いや新しく始まる勉強や部活動など、これからの学校生活のことを考えると、期待と喜びで胸がいっぱいです。しかし、小学校とは様々なことが変わることへの不安や緊張もあります。私は、この三年間の中学校生活を充実したものにするために、挑戦したいことが二つあります。

まず、中学校では部活動が始まるため、勉強と部活動の両立に挑戦したいです。部活動では、技術を身に付けるとともに、先輩や友達と目標に向かって頑張ることを通して、達成感を味わいたいと思います。そのことによって人間関係がさらに広がり、深まると思うので、僕は部活動がとても楽しみです。今はまだ、どの部活動に入るか決めていませんが、入学してからじっくりと考えて入り、勉強と両立させたいと思います。その中でも特に、国語の学習に力を入れたいです。私は文章を書いたり、話をしたりすることが苦手です。しかし、自分の思いを言葉や文章で表現することができないと人に伝わらないと思います。自分の思いを人に伝えることは、これから先、い

ろいろな場面で必要なことだと思うので、努力をして、克服していきたいと思ひます。

次に、学校行事や生徒会活動に積極的に参加することです。私は小学校の中央委員会で二年間活動し、友達と意見を出し合い、行事などの準備をしたり、自主的に活動したりすることの楽しさを知りました。また、小学校の運動会で大勢の中学校の先輩方が、ボランティアとして、いろいろな仕事を一生懸命にしてくれたことが印象に残っています。そんな先輩方を見習って、私も中学校では友達と高め合いながら、積極的に活動していきたいと考えています。

私たちは、これからの中学校生活で初めてのことが多い中、互いに協力し合いながら過ごしていこうと思ひますが、自分たちだけでは解決できないこともあると思ひます。その時には、先生方や先輩方のお力をお借りしながら、乗り越えられるよう頑張りますので、ご指導のほど、どうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、本日は私たちのために、希望あふれる入学式を行っていただき、誠にありがとうございました。伝統ある一条中学校の生徒として、自信と誇りをもち、生活していきたいです。

令和五年 四月十一日

新入生代表 山内 謙豪

一条中は、SDGs（持続可能な開発目標）に関する学習を実践し、その達成に向けて努力しています

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された、「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標」です。17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。本校もこの趣旨に賛同し、様々な場面で中学生らしい活動を実践します。

2030年まで、たったの7年。自治体や企業だけでなく、学校や地域、家庭でも「できることからやる」という姿勢が必要です。子どもたちも勉強しています。ぜひ、家庭や地域でも話題にしてみてください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



一条中学校のホームページには、学校の日々の様子のほか、コロナ対策など重要なお知らせも随時掲載しています。ぜひ、ご覧ください。 ▶ <http://www.ueis.ed.jp/school/ichijo-j/>